

くらしき
kurashiki
市議会だより
Vol.154

発行
令和6年12月1日
議会事務局議事調査課
倉敷市西中新田 640
TEL (086) 426-3706
<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gikai/>

倉敷市議会



特集 夏休み家族市議会体験ツアー P 2

【9月定例会の概要】

市政のココが聞きたい（議員質問） P 3

議案等審議状況 P 7

市議会からのお知らせ P 8



今号の表紙写真

夏休み家族市議会体験ツアーの一場面
正副議長室にて記念撮影



倉敷市議会事務局

フェイスブックとインスタグラムで、
議会活動の積極的な発信に取り組ん
でいます。是非フォローやいいね!!
をお願いします



KURASHIKI CITY COUNCIL

次号の表紙写真を募集します！！あなたのお気に入りの1枚をお送りください

あなたが撮った写真が「市議会だより」の表紙になります。テーマは自由です。市内のイベント、風景など、倉敷市の魅力あふれる写真をお送りください。採用になった作品は、次号の表紙に掲載いたします。

● 募集期間 令和6年12月2日（月）～令和7年1月20日（月）

※応募方法など詳しくは、市議会ホームページ
（市議会だより表紙写真募集案内）をご覧ください。



皆さまからの
ご応募をお待ちしています！



【議長・副委員長へ質問】



【市議会のしくみなどを勉強】



【施設見学（議長席）】



令和6年度

夏休み家族市議会体験ツアー

を開催しました



市議会への関心と理解を深めてもらい、市議会を身近に感じてもらうことを目的に、8月2日（金）、市内の小学5・6年生とその家族を市議会に招き、議場の見学や、議長・副議長、市民文教委員長・副委員長との対話などの体験イベントを行いました。

当日は、抽選で当選した20組のうち、17組（17人の小学5・6年生とその家族27人）が参加されました。

イベント終了後のアンケートでは、参加前は「市議会に興味があった」と答えた人は52%でしたが、参加後は「興味が増した」と答えた人が96%になり、全員から「楽しかった」と回答をいただきました。

今後も、あらゆる世代に市議会に親しんでいただけるよう取り組んでいきます。

参加したみんなの感想

質問コーナーで議長たちがおもしろくて分かりやすい話で、市議会のことを教えてくれて楽しかった。

議場に入れて議長席に座れたり、モニター室や正副議長室に行けたり、普段見られない所に行けたのが楽しかった。

今年も多くの申し込みがあり抽選となったので、政治に興味を持ってもらうために回数を増やすなど考えていきたい。

子どもたちと直接対話できる貴重な機会となったのが良かった。

議長・委員長たちの感想

【施設見学（モニター室）】



【施設見学（出退表示前）】



【施設見学（傍聴席、記者席）】



【副議長・委員長へ質問】



【施設見学（正副議長応接室）】



9月定例会 質問

ココが 聞きたい

くらし・生活



公明党倉敷市議員
新垣 敦子



児島のモーターボート競走場に スケートボード場などの設置を

五輪競技となったスケートボードは、若者の間で競技人口が増えていると聞くと、安価で安心して楽しめる場所が少ない。モーターボート競走場のリニューアルに合わせ、スケートボード場などのアーバンスポーツ施設を設置してはどうか。

市 モーターボート競走場に 整備するパークエリアの中で検討

モーターボート競走場の改修に合わせて駐車場を整備を検討中の、若者、子育てファミリーなど幅広い世代が楽しめるパークエリアの中で検討する。



新風くらしき
塩津 心



街区公園の遊具に不具合を 見つけた場合の対処方法は

街区公園の愛護会が行う公園遊具の点検で、不具合を見つけた場合の連絡先と対処方法は。

市が修繕や更新などを行い、 危険と判断すれば使用中止にする

老人会や町内会などが結成する愛護会が、月1回程度行う遊具の点検で不具合を発見した場合、速やかに公園緑地課や各支所建設課に連絡してもらう。連絡を受けた担当者は現地を確認して内容や危険度により優先度を判断し、修繕や更新などを行うほか、危険と判断すれば、同時に使用中止の措置も行う。



公明党倉敷市議員
生水 耕二



子育て世帯への住宅支援の改善を

市の子育て世帯に対する住宅支援は、子育て世帯などの優先入居の仕組みの拡充や、民間住

宅への入居のサポートなど改善が必要と考える。市の見解は。

市営住宅に子育て世帯専用の 募集枠の設置を検討する

市営住宅では今年度から、優先入居や収入基準緩和の対象を18歳までの子がいる世帯に広げた。民間住宅への入居支援としては、国の補助制度などの周知や、セーフティーネット住宅の登録情報提供なども行っている。今後は、市営住宅に子育て世帯専用の募集枠の設置を検討する。



日本共産党
倉敷市議会議員
末田 正彦



水道料金大幅値上げの、 市民などへの影響の認識は

水道管路更新を住民負担としないよう、制度の抜本的な見直しと補助要件緩和を9月に国に申し入れた。今後の市の水道料金大幅値上げの、市民などへの影響をどう認識しているのか。

引き上げ後の料金も県内では 安い水準。緩和措置も設ける

南海トラフ地震などに備えた水道管路の耐震化などのために、20・82%の引き上げとなったが、

最初の1年間は緩和措置として10%引き上げに抑える。なお20・82%の引き上げ後も県内で2番目に安い水準には変わらない。



日本共産党
倉敷市議会議員
三宅 誠志



マンホールふたをどのように 点検しているのか

新宿区の下水管に大量の雨水が流入して空気が高まり、エアハンマー現象でマンホールふたが飛び上がった映像は衝撃的だった。市はマンホールふたをどのように点検しているのか。

定期的な目視でがたつき などの有無を点検している

市下水道ストックマネジメント計画に基づき、定期的な目視でがたつき、摩耗、腐食などの有無を点検している。点検で異状があれば順次取り換えし、その際は、飛散防止機能があるマンホールふたを採用している。



飛散防止機能があるマンホールふた

防災・観光



日本共産党
倉敷市議会議員
田辺 牧美



災害時に重要となる、支所の電源や通信機能確保の現状は

災害時に各支所の機能を維持する上で、とりわけ電源や通信機能の確保が重要と考える。各支所の現状は。

市 自家発電設備や衛星携帯電話などで電源、通信を確保できる

児島・水島・玉島・真備支所は、庁舎の2階以上に非常用の自家発電設備を設置し、1階が浸水した場合でも電力を確保できる。また、全ての支所に衛星携帯電話と災害時優先電話を設置しており、大規模災害で電話やインターネットがつながりにくくなっても通信を確保できる。



未来クラブ
矢野 周子



一部の防災備蓄倉庫が被災し、運用できない場合の対応は

市の各防災備蓄倉庫は物資の配布エリアが決まっているのか。

また、一部の倉庫が被災し、運用できなくなった場合の対応は。
市 他の倉庫からの配送などで、被災者へ備蓄品を配布できる

有城、児島阿津、玉島柏島への防災備蓄倉庫の整備で、物資の配送・備蓄拠点が市の中心部、南部、西部で整い、大規模災害時に各避難所に迅速に物資を配送できる。一部

の倉庫が運用できない事態でも、他の倉庫からの配送などで、被災者へ備蓄品を配布できる体制を整えている。



新しく整備された有城防災備蓄倉庫。児島阿津、今後整備予定の玉島柏島と合わせ市内に3つの拠点が整う



青空市民クラブ
小郷ひな子



空調設備を利用した避難所運営をマニュアル化しては

台風第10号の際、市は熱中症対策のため体育館ではなく空調設備がある部屋を避難場所とした。各施設の空調設備がある部屋の

場所や操作方法などをマニュアル化すれば、今回のように通常と違う形の避難所も迅速に開設できると考えるがどうか。

市 避難所担当者でマニュアルの修正を行っている

避難者の熱中症対策として行う空調設備を使った避難所運営について、次回以降の対応に備え、避難所担当者で協力し、マニュアルの修正を行っている。



新政クラブ
大守 秀行



夫婦で防災ベッドが購入できるよう、補助金制度の拡充を

防災ベッド設置補助金が1世帯1台しか利用できないため、購入を断念した夫婦がある。防災ベッドを夫婦で購入できるように、1世帯2台まで補助金を利用できるようにしてほしい。

市 国や県に防災ベッド設置を促進する制度拡充を要望する

8月の巨大地震注意の発表以降、防災ベッドの問い合わせが例年より増えている。ニーズや実態などを踏まえ、まずは命を守る取り組みとしての防災ベッ

ドの設置促進に向けた制度拡充を、国や県により一層要望する。



くらしき創生クラブ
藤原 薫子



観光客の避難のための取り組みは

今年1月の能登半島地震を受け、観光客を迎える倉敷美観地区などでは心構えが必要と感じた。観光地ならではの災害時対応マニュアルの作成など、美観地区での防災の取り組みは。

市 観光客の誘導にも役立つ地域の防災マップを作る

今年度から、美観地区の特性を踏まえた防災の在り方について地域住民と事業者を交えたワークショップを始める。避難場所、経路や危険箇所などを協議して観光客の誘導にも役立つ地域の防災マップを作り、安全・安心な観光地の取り組みを進める。



美観地区の防災マップ作りを行うワークショップの様子



未来クラブ
片山 貴光



素晴らしい観光資源である 龍王山を周年で活用しては

瀬戸内海国立公園指定90周年記念事業として味野地域の誇り、龍王山でもウオーキングが行われるが、素晴らしい観光資源である龍王山を、周年記念だけでなく周年で活用してはどうか。

市 国や県と連携し国立公園 全体の観光誘客に取り組み

龍王山は国立公園内でも自然景観に特に優れ、国が鷲羽山などととも特別地域に指定している。90周年事業を機に龍王山など特別地域の認知度を向上させ、今後も国や県と連携し国立公園全体の観光誘客に取り組む。



児島の市街地や鷲羽山、瀬戸大橋などを見渡すことができる龍王山山頂

健康・福祉



くらしき創生クラブ
難波 朋裕



障がい者アスリートに一般の スポーツと同様の支援体制を

障がい者アスリートが大舞台で活躍する姿は、社会全体に勇気と感動を与える。競技性の高い障がい者スポーツに一般のスポーツと同様の支援を可能とするために、体制や事業を一元化すべきと考えるが、市の考えは。

市 競技性の高い障がい者 アスリートへの支援体制を検討中

特に競技性の高い障がい者アスリートに対して一般スポーツと同様の支援が可能となるように、対応窓口の一本化や激励金支給、指導者の養成事業など、支援体制を検討している。



公明党倉敷市議員
数田 尊典



障がい者の雇用問題に対する 市の対応策は

全国で就労継続支援A型事業

所の閉鎖に伴う障がい者の解雇問題が深刻化し、本市でも同様の問題が起きている。対応策は。

市 収益面で困難のある事業所に、 専門家による個別相談を行う

障がい福祉課に就労系事業所の新規事業開拓などを行う専門職員を配置するなどし、支援している。今年度は、さらに、収益面で困難のある事業所を中心に、県中小企業診断士会の専門家を派遣し、生産活動に関する課題の把握や、経営改善についての個別相談を行う。



日本共産党
倉敷市議会議員団
田口 明子



化学物質過敏症などの原因となる 香料の使用を控えるよう啓発を

香料は化学物質過敏症などの原因となる。学校、病院など不特定多数が利用する公共の場で、香料などの過度の使用を控えることについて、啓発ポスターの掲示などにより周知を求める。

市 ホームページで啓発中。 今後は広報紙などでも周知する

人が集まる場所で香料などを使った製品を過度に使用しない

ことが症状緩和に有効とされ、使用時の配慮をホームページで啓発している。今後は公共施設へのポスター

掲示や広報紙・公式アプリなどでも周知する。



未来クラブ
真田 意索



新型コロナウイルスワクチン接種の 健康被害の症例・件数の周知を

体調不良の原因を新型コロナウイルスワクチン接種と考えず、健康被害救済を申請しない事例があると考ええる。関節炎、息切れ、皮膚疾患など、健康被害の症例や申請件数を周知してはどうか。

市 国が健康被害の件数、疾病 名などを公表している

健康被害救済制度の周知は重要。今後も、制度や申請方法などをホームページなどで周知する。症例や件数については、国が、健康被害の申請件数、疾病名、障がい名、関連する基礎疾患などをホームページで公表している。

教育・総務



くらしき創生クラブ
時尾 博幸



体育館のエアコン導入の現状は

暑さによる体育授業の中止や部活動の制約など、学校体育館へのエアコン設置の必要性が高まっている。令和6年2月議会では、体育館のエアコン導入を研究すると答弁したが、現状は。

市 今後も断熱化を進めるとともに、エアコン導入を研究する

体育館へのエアコン設置は、構造の補強、受変電・ガス設備など大きな改修も必要で現状では難しく、昨年度から老朽化した体育館の屋根や外壁、窓を断熱化している。今後も断熱化により教育環境を向上させるとともに、エアコン導入を研究する。



青空市民クラブ
齋藤武次郎



支援学校のスクールバス増便を

倉敷支援学校のスクールバスを優先的に利用できる小・中学

部の児童・生徒数が増加傾向のため、高等部生徒のバス利用が難しくなっている。スクールバスの増便や路線拡大を求める。

市 倉敷支援学校と情報共有しつつ、バスの運用を考える

倉敷支援学校では、小・中学部児童・生徒のスクールバス利用状況や、高等部生徒の状況を丁寧把握して、高等部生徒のバス乗車を検討するとともに、運行ルートなども配慮している。引き続き学校と情報共有しつつ、スクールバスの運用を考える。



新風くらしき
尾崎 勝也



ライフパーク倉敷駐車場東側入り口の看板などの改善を

ライフパーク倉敷駐車場東側入り口が分かりにくいという声を聞く。新自然史博物館の看板などの設置の機会にぜひ改善を。

市 車で来る人によりやすい案内できるように検討する

開館当初からの道路標識や駐車場東側入り口の看板は、周辺住宅の増加や敷地内の樹木の成長で目立たなくなり、剪定など

で対応しても分かりにくくなっている。自然史博物館の移転に伴い来館者が増加する見込みのため、車で来る人により分かりやすく案内できるように検討する。



分かりにくいとの声がある
ライフパーク倉敷駐車場
東側の入り口



公明党倉敷市議団
中西 善之



市のデジタル化の展望は

市が目指すデジタル化された未来都市像と、市民がその恩恵を享受し、誰もが快適に暮らせるまちづくりへの計画と展望は。

市 市民の利便性・サービス向上などを中心に考える

令和5年度から7年度末までを期間とするDX推進計画を策定、行政手続きのオンライン化を進めている。今後も公式アプリでの情報発信、電子申請などによる市民の利便性・サービス向上などを検討する。

ピス向上などを中心にデジタル化の方向性を考え、次期計画でも時々の先端の取り組みを行う。



倉敷市公式アプリの
議会情報トップ画面



新政クラブ
瀧本 寛



指定管理料に賃金スライド制度の導入を検討してはどうか

指定管理者の健全経営や適正な業務の質の確保のため、最低賃金など、雇用形態別の賃金水準の指標が一定以上変動した場合、それに応じて2年目以降の指定管理料を変更できる、賃金スライド制度の導入を検討してはどうか。

市 人件費のリスク分担の取り扱いは今後検討する

指定管理料には、指定期間中の賃金上昇分を当初から見込んでいます。人件費が想定以上に上昇した場合などのリスク分担の取り扱い、今後検討する。

● 市長提出議案など (予算案6件、条例案10件、事件案13件、人事案2件、決算10件、報告2件のうち主なものおよび賛否の分かれたものを掲載)

件名	結果	創	未	風	公	政	共	青	無
令和6年度倉敷市一般会計補正予算(第4号) 防災・減災対策など早急に対応が必要な経費として、木造住宅の耐震診断や耐震改修などに対する補助金の追加、河川、水路、排水機場、ため池の改修、仮設排水ポンプの阿津防災倉庫への追加配備など浸水対策の経費。イノシシなどの捕獲の効率化と農作物の被害防止を図るための経費。教室不足が見込まれる倉敷第一中学校への校舎建設の経費。養育費に関する公正証書の作成費や、高齢者のプレーキ踏み間違いによる急発進を抑制する装置の設置費用に対する補助金の追加など、約44億3,330万円の増額を計上。 また、適正な工期を確保するための繰越明許費を計上するとともに、生活保護システムなどを国の標準化基準に適合したシステムへ移行するための経費や、鷺羽山レストハウスの指定管理委託料、教室不足が見込まれる柳井原小学校への仮設校舎の設置経費などについて債務負担行為を設定。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
倉敷市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の改正について (×のところは、し尿処理手数料は値上げせず、市が負担すべきとして反対。)	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
倉敷市水道条例の改正について (×のところは、水道管の耐震化は必要だが、費用は行政が負担すべきで、水道料金は値上げすべきでないとして反対。)	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
岡山県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について (×のところは、現行の紙の被保険者証廃止について反対。)	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
令和5年度倉敷市一般会計歳入歳出決算の認定について (×のところは、鉄道高架事業費は実効性、費用対効果が乏しいとして、(仮称)児島学校給食共同調理場と(仮称)玉島学校給食共同調理場の整備のための共同調理場建設費は、学校給食は自校直営であるべきとして反対。)	認定	○	○	○	○	○	×	○	○

● 請願 (請願とは・・・市民の皆さまの市政に関する要望や意見)

件名	結果	創	未	風	公	政	共	青	無
教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引上げを図るための2025年度政府予算に係る意見書の提出について (内容は下記の議員提出議案に記載しています。)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○
「持続可能な学校の実現を目指す」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書の提出について (内容は下記の議員提出議案に記載しています。)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○
「福祉医療機構が行う、社会福祉施設職員等の退職手当共済に係る公費助成の継続」を求める意見書の提出について (内容は下記の議員提出議案に記載しています。)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○

● 議員提出議案

件名	結果	創	未	風	公	政	共	青	無
倉敷市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について 倉敷市議会の議員が市議会の会議などを長期欠席した場合に、当該議員の議員報酬および期末手当を不支給などとするため、条例を改正するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引上げを図るための2025年度政府予算に係る意見書の提出について 2025年度政府予算編成において、中学校・高等学校での35人学級を早急に実現し、また、30人学級などさらなる少人数学級について検討すること、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること、少人数学級実施のため加配を削減しないこと、教職員の処遇改善に必要な財政措置を講じること、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げることが実現されるよう強く要望する。(同趣旨の意見書を国に提出。)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
「持続可能な学校の実現を目指す」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書の提出について 学校の長時間労働是正のため、教職員の負担軽減の具体的業務削減策を国が示すこと、部活動の地域移行をさらに進めること、学習指導要領の内容を精選し標準授業時数の削減などを行うこと、教職員定数を改善すること、自治体での働き方改革が確実に進むよう人の配置・確保も含め必要な財源確保などを行うこと、教職員の命と健康が守られる法制度を整備すること、今後も定期的に勤務実態調査を行い、結果に基づき必要な措置を講ずることが実現されるよう強く要望する。(同趣旨の意見書を国に提出。)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
「福祉医療機構が行う、社会福祉施設職員等の退職手当共済に係る公費助成の継続」を求める意見書の提出について 保育所などが、安定した経営の下、保育士の処遇改善の効果を損なうことなく、求められる保育を提供できるよう、社会福祉施設職員などの退職手当金支給財源の、3分の2の公費助成の継続を強く要望する。(同趣旨の意見書を国に提出。)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○

● 予算決算委員会からの意見

〔全会計共通〕

- * 甚大な被害を受けた真備地区においては、引き続き、復興および魅力とにぎわいのあるまちづくりを進めるとともに、他地区においても、市民の生命・財産を守る防災・減災対策を中心とする公共事業の確実な遂行に努められたい。
- * 各種未収金の収納について努力が続けられているが、引き続き、財源の確保および負担の公平性の見地から、確実な収納に努められたい。

〔一般会計〕

- * 県営工事負担金に係る本市への負担金のうち、都市計画事業の負担率について、県内他市と同じ水準の100分の30に軽減するよう県に強く要望されたい。
- * 国、県補助の確保に積極的に努めるとともに、事業の計画・推進に当たっては、限られた財源を効率的に活用されたい。
- * 県の医療費公費負担補助事業の補助率は、全国の中核市で最低の補助率であり、県内他市と同じ水準の2分の1へ戻すよう県に強く要望されたい。
- * 全ての学校の必要な箇所へのエアコン設置を、一日も早く実現できるよう努められたい。

〔特別会計〕

- (国民健康保険)
 - * 国民健康保険の安定的な事業運営に向けて、県内他市とも連携を図り、国および県に対し財政措置の拡充を求めるなど、必要な財源確保に努められたい。
 - * 国保特定健診について、さまざまな対策の実施により、受診率は向上しているが、その趣旨が一層理解されるよう周知に努め、さらなる受診率の向上に向け、引き続き努力されたい。
- (介護保険)
 - * 減免制度および調整交付金について、地方の実態を反映した介護保険制度の見直しを国に対し申し入れされたい。
 - * 施設の整備や支援の充実など、必要なサービスを必要な時に受けられる体制の整備を進めるよう、関係機関に強く申し入れされたい。
- (後期高齢者医療)
 - * 後期高齢者医療制度の円滑な運営を図るため、保険料の上昇を抑制する措置を継続するとともに、国の責任において十分な財政措置を講じることを申し入れされたい。

会 派 構 成

【くらしき 創生クラブ】	【未来クラブ】	【新 風 くらしき】	【公 明 党 倉敷市議団】	【新政クラブ】	【日本共産党 倉敷市議団 議 員 団】	【青空市民 クラブ】	【無 会 派】
荒木 竜二 伊東 裕紀 北畠 克彦 時尾 博幸 難波 朋裕 藤原 薫子 三村 英世 森 守 守屋 弘志	赤澤 幹温 大橋 賢 片山 貴光 真田 意索 中西 公仁 原田 龍五 矢野 周子 山畑 滝男 若林 昭雄	芦田 泰宏 尾崎 勝也 塩津 心 日向 豊 平井 俊光 ※ 中島 光浩 議長のため採決に加わらず	生水 耕二 梶田 省三 中西 善之 新垣 敦子 藪田 尊典	大橋 健良 大守 秀行 塩津 孝明 瀧本 寛 松成 康昭	末田 正彦 田口 明子 田辺 牧美 三宅 誠志	小郷ひな子 齋藤武次郎 藤井 昭佐	秋田 安幸 塩津 学

(無会派：会派に属さない議員)

議員研修会を開催しました

9月20日、東京弁護士会の太田 雅幸氏を講師にお招きし、市議会議員のコンプライアンスについて研修会を開催しました。

ハラスメントや不当要求・介入の防止などについて、具体的な判例などを交えて解説いただき、質疑応答では議員からの質問に対し一つ一つ丁寧に回答していただきました。



市議会からのお知らせ

議場での発言に音声認識字幕を導入しました

聴覚障がいのある人や耳の聞こえ方に不安がある人にも傍聴しやすい環境を整えるため、6月定例会から議場の傍聴席モニターとインターネット生中継に音声認識字幕を導入しました。



ただいまから、本日の会議を開きます。ただいまの御出席は39名、会議は成立いたしました。それでは、前日に引き続き、質問を行います。初めに

倉敷市議会 第4回定例会日程(予定)

月	日(曜日)	会議日程
11	25(月)	本会議：開会、議案上程、提案理由説明
	29(金)	本会議：質問
12	2(月)、3(火)	本会議：質問
	4(水)	本会議：質問 委員会：予算決算
	5(木)	委員会(予算決算分科会)：総務・建設消防
	6(金)	委員会(予算決算分科会)：保健福祉・環境水道
	9(月)	委員会(予算決算分科会)：市民文教・文化産業
	11(水)	委員会：予算決算
	13(金)	本会議：委員長報告、議決、閉会

本会議・委員会の傍聴については、市議会ホームページをご覧ください。

